

令和2年4月30日

邑楽町

町長 金子 正一 様

邑楽町教育委員会

教育長 藤江 利久 様

邑楽町議会

議長 神谷 長平

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望書

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、去る4月7日に日本政府が発出した緊急事態宣言は、同月16日には対象地域が全都道府県に拡大された。

しかし、緊急事態宣言が発出され3週間あまり経過した現在においても、感染状況は収束する気配がない。

このような状況下、各議員には、町民から不安の声や町に対する意見・要望が多数寄せられている。

これは、当町独自の対策について、近隣市町と比較し、非常に遅滞状況にあることや、関連情報の提供不足が主な要因と考えられる。

よって、町民の不安を払拭し、その生命と生活を守るため、早急に必要な対策を講じるよう強く要望する。

記

1. 窓口・情報提供（松島茂喜議員、塩井早苗議員、松村潤議員）

- ・相談、対応窓口の一元化による、ワンストップ化を実現すること。
- ・相談、対応窓口の一覧表を作成し、国・県・町の支援内容（支援金、協力金、融資など）を分かりやすく分類し、至急公表すること。

2. 医療（島田時男議員、佐藤富代議員、大賀孝訓議員、瀬山登議員、松村潤議員）

- ・医療崩壊を回避するため、一般患者と感染患者を分離して、治療するなど感染者の受け入れ体制を整備すること。
- ・PCR検査の拡充を図ること。
- ・医療従事者への迅速な支援（マスクや防護服などを町で確保すること）を講じること。

3. 子ども（松島茂喜議員、塩井早苗議員、原義裕議員、松村潤議員）
 - ・児童・生徒の健康、体力を維持するための環境を整備すること。
 - ・放課後児童支援員の手当てを拡充すること。
 - ・休校の長期化を想定し、オンライン授業の環境整備を早急に進めること。
 - ・ひとり親家庭などへの経済的支援措置の拡充を図ること。
 - ・親が医療機関や介護施設に勤務している子どもを学童保育などで受け入れる体制の整備を早急に進めること。
4. 生活（小久保隆光議員、大賀孝訓議員、大野貞夫議員、小島幸典議員）
 - ・町内で使える商品券を配布すること。
 - ・消毒液を配布すること。
 - ・国民健康保険の支給対象者の拡充と減免措置を図ること。
5. 雇用（佐藤富代議員、松島茂喜議員、松村潤議員）
 - ・介護職員、医療従事者への支援措置を講じること。
 - ・町独自で雇用調整助成金の拡充を図るため、要綱を制定すること。
6. 事業者（黒田重利議員、松村潤議員、小沢泰治議員）
 - ・新型コロナウイルス感染症による影響を受けている個人事業主、中小零細企業への支援措置を至急講じること。
7. その他（松島茂喜議員）
 - ・新型コロナウイルス感染症対策先進地である大泉町の生活支援パッケージを十分に参考にし、その内容と同等以上の対策を至急講じること。

以上